

# ~サポート室便り~

サポート室の取り組み・耳寄り情報などをお伝えします

#### 旦野原の女性研究者サポート室が移転しました

旦野原キャンパスの事務棟内に設置していた女性研究者サポート室が、今年度4月に新設された男女共同参画推進本部棟へ移転しました。保健管理センター内に設置していた休憩室についてもサポート室内へ移動しております。より充実した設備となっておりますのでご利用ください。

不明な点は、サポート室までお問い合わせください。

### 春季学会派遣支援者が決定しました

平成24年度女性研究者支援春季学会派遣支援は4名の方が採択されました。詳しくは、ホームページをご覧ください。

今年度、秋季も女性研究者の学会派遣支援を行う予定となって おります。詳細が決まり次第、ポスターまたはホームページ等で お知らせを行います。

# セミナーの開催のお知らせ

男女共同参画公開セミナー

『 先進的男女共同参画を学ぶ 』

日 時:平成24年5月18日(金) 14:00~16:00 会 場:レンブラントホテル大分(旧東洋ホテル) 2F 久住の間 参加者:大学関係者及び一般(事前申し込み制 定員100名) 【特別講演】

講師:岩田 喜美枝氏 (株式会社資生堂 取締役) 演題:「資生堂のすすめる男女共同参画(仮題)」

#### 『科研費獲得セミナー』

~書き方次第でこんなに違う~

講師: 久留米大学分子生命科学研究所長 児島 将康 氏

≪旦野原キャンパス≫

日時:平成24年6月1日(金)

日時:平成24年6月1日(金) 17:30~19:30

14:00~16:00 場所:産学官連携推進機構研修室

場所:臨床大講義室

≪挟間キャンパス≫

※参加希望者は事前にお申込みください



大分大学の教職員の方に登場していただき、 女性研究者支援について、ご自身の事、 これまでに経験してきたことなどを お話していただくコーナーです。

今回ご登場していただくのは・・・・・・

経済学部 講師 秋山 智恵子さん



## 『 私のロール・モデル 』

私の専攻する分野は、まだ女性研究者が少ないため、学生時代、身近な「ロール・モデル」となる女性には残念ながら出会うことができませんでした。しかし、幸運なことに私は、特に「育児」について良き手本となる男性研究者に指導を受けることができました。

今から20年以上前、まだ男性には一般的ではなかった時代に「必死で」育児をされた先生の体験を聴き、子供の就寝後に研究室に通う先生、育児休暇を取得した先生などの様子を身近で拝見するなかで、事情の異なる複数の先生が、それぞれに工夫しながら「育児」をされている様子から、数多くの事を学びました。

「研究」と「育児(家庭)」を両立するということは、おそらく想像以上に大変だと思います。ただ、どの先生も、忙しく充実した日々に輝く表情が、とても魅力的でした。確かに、「出産」は女性にしかできませんが、「育児」は男性でも「ロール・モデル」になり得ると確信しています。

現在、私が所属する経済学部には、「育児」だけではなく、様々な面において「ロール・モデル」となる研究者が沢山在籍しています。この恵まれた環境から沢山のことを学び、将来に活かしたいと考えています。

発行:大分大学女性研究者サポート室"FAB"内線8573(旦野原キャンパス) 内線6347(挾間キャンパス) E-mail:fsupport@oita-u.ac.jp HP:http://www.fab.oita-u.ac.jp/